



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月3日

上場会社名 株式会社 ニックトー

上場取引所 東

コード番号 5367 URL <https://www.nikkato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 宏司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 濱田 悦男

TEL 072-238-3641

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,985	20.2	22	92.0	52	83.9	34	84.5
2020年3月期第1四半期	2,487	2.7	280	5.8	323	0.8	218	1.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	2.82	
2020年3月期第1四半期	18.23	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	15,171	10,891	71.8	912.52
2020年3月期	15,221	10,865	71.4	910.31

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 10,891百万円 2020年3月期 10,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		11.00		11.00	22.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		3.00		5.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	20.2	100	80.3	100	82.1	70	81.4	5.86
通期	9,000	3.5	350	47.5	370	50.8	260	41.1	21.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	12,135,695 株	2020年3月期	12,135,695 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	200,024 株	2020年3月期	199,991 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	11,935,682 株	2020年3月期1Q	11,935,948 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、政府の「緊急事態宣言」発令により、消費が低迷し経済活動に制約を受けました。「緊急事態宣言」の全面解除により、今後緩やかに経済活動は回復していくと見込まれますが、今後発生が懸念される「第2波」や未だ出口の見えない米中貿易問題等々、まだまだ予断を許さない不透明な状況下にあります。

当社は、従業員の安全と健康を最優先に、生産及び営業を基本休業とし非常に限定的な事業活動となり、厳しい状況となりました。このような状況の中、主力のセラミックス事業は、「緊急事態宣言」発令による休業および営業活動の制限による影響が大きく前年同期比18.9%減収の1,603,823千円となりました。一方エンジニアリング事業につきましても、同様に営業活動に制限を受けたことにより前年同期比25.2%減収の380,843千円となりました。結果当第1四半期の売上高合計は、前年同期比20.2%減収の1,984,666千円となりました。

損益面につきましても、セラミックス事業は減収に加え休業による工場稼働率の低下によりセグメント利益は前年同期比88.6%減益の33,380千円となりました。エンジニアリング事業も北関東営業所閉所による固定費削減効果はありましたものの減収による影響により11,083千円のセグメント損失（前年同期は12,527千円の損失）となりました。この結果、営業利益は前年同期比92.0%減益の22,297千円となり、経常利益は前年同期比83.9%減益の52,059千円、四半期純利益も84.5%減益の33,679千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の財政状態については、総資産が前期末比0.3%減の15,171,099千円となりました。内訳としては流動資産が前期末比1.9%増の8,496,553千円となり、主に現金預金が21.3%増の2,924,924千円であり、増加要因は投資有価証券の償還期日到来によるものおよび売掛金の回収に伴うものであります。また、固定資産が前期末比3.0%減の6,674,545千円となり、主に有形固定資産が2.1%減の4,928,272千円となり、これは減価償却によるものであります。

一方負債は、前期末比1.7%減の4,279,609千円となりました。内訳としては流動負債が前期末比3.0%減の2,802,168千円、固定負債が前期末比0.7%増の1,477,441千円となりました。流動負債の主な減少要因としては、生産の稼働率低下に伴う買入債務の減少であります。固定負債の主な増加要因としては長期借入金の借入によるものであります。

また、純資産が前期末比0.2%増の10,891,489千円となりました。内訳としては株主資本が前期末比0.9%減の10,537,137千円となり、主に利益剰余金が前期末比1.2%減の8,078,476千円であり、これは前事業年度の期末配当金の支払いによるものであります。また、評価・換算差額等が前期末比53.8%増の354,351千円となり、これは投資有価証券株価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による政府の「緊急事態宣言」発令に伴い、当社は従業員の健康と安全を第一に一部を除き休業とし、事業活動の制約を受け、その影響を合理的に算定することが困難として「未定」としておりましたが、発令の全面解除により、事業活動は徐々に正常化し、現在は通常稼働しており、経済活動も徐々に回復していくものとして、現時点で入手可能な情報や予測等に基づいて、2021年度3月期の通期予想を公表するものであります。しかしながら、新型コロナウイルスの「第2波」および米中貿易摩擦問題等不透明な状況は変わらず、不確定要素が多い中であり、まだまだ予断を許さない状況下でありますとともに、本来の事業活動は今下期以降と考えております。尚、当社の主たる市場である電子部品メーカーの先々は5Gや自動車関連も伸長していくものと考えており、将来に向けたその体制準備は着実に推し進めてまいります。

また、配当予想につきましては、「利益配分の基本方針」に基づき、経営資源の効率的な運用により、持続的な成長および中長期的な企業価値の向上に努めるとともに、配当性向30%～50%を目安として、配当の維持および適正な利益還元を実施してまいります。

(注) 本資料に掲載している業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,410,596	2,924,924
受取手形及び売掛金	3,079,940	2,802,101
商品及び製品	1,242,085	960,248
仕掛品	1,169,647	1,268,565
原材料及び貯蔵品	353,811	370,207
その他	82,567	170,505
流動資産合計	8,338,649	8,496,553
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,468,106	1,439,830
機械及び装置(純額)	1,532,604	1,450,322
その他(純額)	2,031,920	2,038,120
有形固定資産合計	5,032,631	4,928,272
無形固定資産		
	146,842	142,174
投資その他の資産		
投資有価証券	1,544,590	1,523,744
その他	158,126	80,353
投資その他の資産合計	1,702,717	1,604,098
固定資産合計	6,882,191	6,674,545
資産合計	15,220,841	15,171,099
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	283,759	373,681
買掛金	1,102,031	820,885
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	220,892	248,392
営業外電子記録債務	146,128	181,918
未払金	462,896	516,094
賞与引当金	219,400	109,700
役員賞与引当金	21,131	5,282
製品補償引当金	-	10,921
その他	32,021	135,291
流動負債合計	2,888,260	2,802,168
固定負債		
長期借入金	1,178,412	1,190,814
役員退職慰労引当金	163,787	167,245
資産除去債務	42,104	42,221
繰延税金負債	-	5,345
製品補償引当金	10,921	-
その他	72,190	71,814
固定負債合計	1,467,415	1,477,441
負債合計	4,355,676	4,279,609

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438
利益剰余金	8,176,090	8,078,476
自己株式	△87,498	△87,518
株主資本合計	10,634,770	10,537,137
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	230,394	354,351
評価・換算差額等合計	230,394	354,351
純資産合計	10,865,165	10,891,489
負債純資産合計	15,220,841	15,171,099

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	2,486,502	1,984,666
売上原価	1,853,869	1,631,135
売上総利益	632,633	353,531
販売費及び一般管理費	352,201	331,234
営業利益	280,431	22,297
営業外収益		
受取利息	1,058	990
受取配当金	18,883	18,813
受取保険金	15,302	-
雇用調整助成金	-	10,473
その他	9,445	3,626
営業外収益合計	44,691	33,904
営業外費用		
支払利息	1,015	2,840
コミットメントフィー	750	750
その他	394	551
営業外費用合計	2,160	4,141
経常利益	322,962	52,059
特別損失		
固定資産廃棄損	5,354	372
特別損失合計	5,354	372
税引前四半期純利益	317,607	51,687
法人税、住民税及び事業税	30,000	5,000
法人税等調整額	69,966	13,007
法人税等合計	99,966	18,007
四半期純利益	217,641	33,679

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,977,468	509,034	2,486,502	2,486,502
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,977,468	509,034	2,486,502	2,486,502
セグメント利益又は損失	292,959	△12,527	280,431	280,431

当第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,603,823	380,843	1,984,666	1,984,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,603,823	380,843	1,984,666	1,984,666
セグメント利益又は損失	33,380	△11,083	22,297	22,297